Creative Enzymes®

キシラナーゼ 2、熱安定性、組換え

Cat. No. NATE-0737

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	キシラナーゼは、線状多糖類であるβ-1,4-キシランをキシロースに分解する酵素のクラスに与えられた名前であり、これにより植物細胞壁の主要成分の一つであるヘミセルロースを分解します。そのため、植物由来の物質を利用可能な栄養素に分解するために、植物源で繁栄する微生物において重要な役割を果たします。キシラナーゼは、真菌、細菌、酵母、海藻、原生動物、カタツムリ、甲□類、昆虫、種子などによって生成されます（哺乳類はキシラナーゼを生成しません）。
用途	キシラナーゼ2の発現は、キシラン、キシロビオース、ソフォロース、セルロビオースの存在下で育てられたトリコデルマ・リーセイにおいて誘導されることが示されました。
別名	EC 3.2.1.8; エンド-(1→4)-β-キシラン 4-キシランヒドロラーゼ; エンド-1,4-キシラン酵素; キシラン酵素; β-1,4-キシラン酵素; エンド-1,4-キシラン酵素; エンド-β-1,4-キシラン酵素; エンド-1,4-β-D-キシラン酵素; 1,4-β-キシラン キシランヒドロラーゼ; β-キシラン酵素; β-1,4-キシラン キシランヒドロラーゼ; エンド-1,4-β-キシラン酵素; β-D-キシラン酵素; エンド-1,4-β-キシラン酵素; 9025-57-4

製品情報

由来	E. coli
形態	液体; 50 mM Tris-HCl、pH 7.5、100 mM NaCl、および25%グリセロールの溶液として供給されます。
EC番号	EC 3.2.1.8
CAS登□番号	9025-57-4
分子量	mol wt 36 kDa
純度	> 90% (SDS-PAGE)
濃度	> 20 mg タンパク質/mL (ブラッドフォード)
単位定義	1ユニットは、pH 5.8、70°Cで、キシランから1分あたり1μモルの還元糖（キシロースとして測定）を生成します。

保管・発送情報

保存方法	2-8°C